

第 2 章
基本構想
MASTER VISION

02 MASTER
VISION

1 基本構想とは

将来を見据えたまちづくりの目標として本市が定めるもので、市政運営を総合的かつ計画的に進めるための基本となる考え方です。

目指すまちの「将来の姿」と、「将来の姿」を実現するために達成すべき「基本的な目標」を合わせて、基本構想と呼びます。

2 将来の姿

柏に関わる一人ひとりが 想いを実現できるまち

～多様な価値や人々がつながり、新たな価値の創造に挑戦～



柏のまちは、こうありたい

誰かの新たなチャレンジを応援し、自らも挑戦し続けるまち

社会共通の課題の解決を目指すことで、日本を、世界をリードしていくまち

どのライフステージにある人も希望を持って過ごせるまち

人々が安心感、充実感、満足感を得ながら暮らせるまち

柏が持つ個性と柏に関わる人々がさらにつながること、

これまでにない新たな価値が生まれるまち

みんなが想いを実現するきっかけをつかむことができるまちであるように、

住む人とだけでなく、柏に関わるすべての人とまちづくりを進めていきたい

3 基本的な目標

もっと、

(1) 創造的なまちへ

先進的な教育、医療、商工業、みどりある都市空間などの柏の強みと
 柏に関わる人々の多様性をエネルギーとして、
 社会の急速な変化に伴って生じる様々な課題を解決することで、
 新たな価値に出会えるまちを目指します。



もっと、

(2) 居心地のよいまちへ

子どもからお年寄りまで、
 多様な人々がつながるコミュニティと様々な居場所がうまれることで、
 柏に住み、働き、学び、憩い、遊びに来る誰もが、
 健やかに育ち、安心して過ごし、年齢を重ねていくことができるまちを目指します。



もっと、

(3) 地域の個性が輝くまちへ

豊かな自然が感じられる手賀沼をはじめとする自然環境と、
 都心へのアクセスのしやすさや市内で生活が完結する利便性がバランスよく共存する柏で、
 まちの発展の中で築かれてきた文化や歴史を引き継ぎ、
 さらに磨きをかけるまちを目指します。

